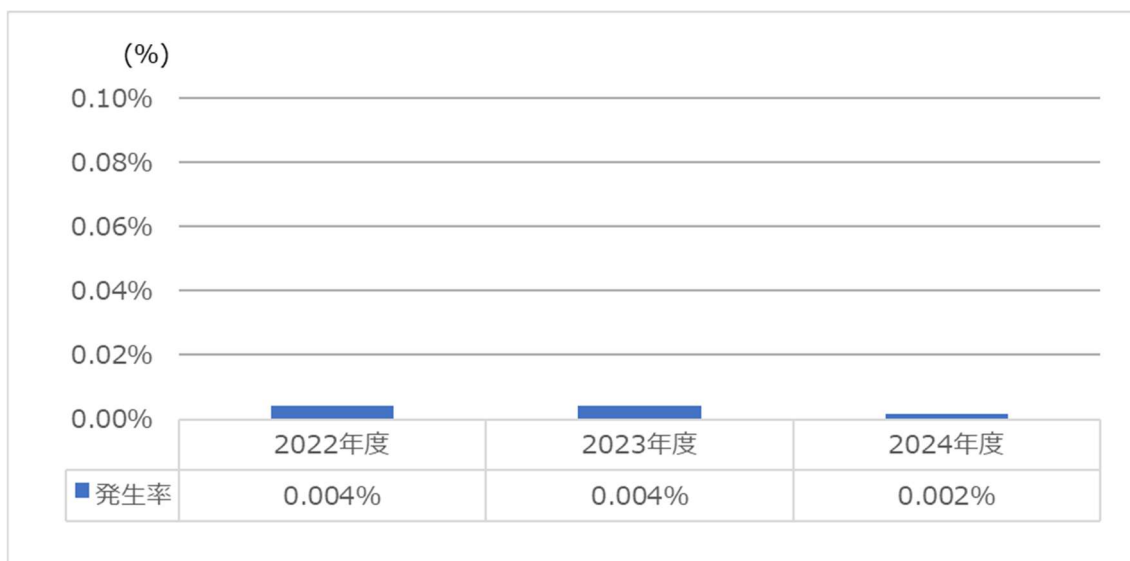


指標30 入院損傷発生率



<定義>

分子	：	入院患者に発生したインシデント影響度分類レベル 3b 以上の転倒転落件数
分母	：	入院延患者数
期間	：	2022 年度～2024 年度(1年毎に集計)
対象	：	上記期間の入退院患者

<解説>

転倒・転落の指標には、転倒・転落発生率の他に転倒・転落損傷率があり、両者を指標とすることに意味があります。当院では、転倒・転落発生件数の減少に向けた取り組み加えて、損傷率を低減させる取り組みに力を入れています。令和2年度から開始した転倒・転落要因分析により、ベッドサイドでの排泄関連転倒が多く、事象レベル3b以上の発生につながることから、計画的に衝撃吸収マットの全部署配置と、全病棟の適切なトイレ手すりの設置に取り組んでいます。当院の転倒・転落損傷率は年々減少傾向にあります。

※ 本データは当院で収集したデータを基に作成しています。